



# 塔のある学校から

令和5年度 第7号

美瑛町立美馬牛小学校

令和5年10月26日発行

## 日頃の学習の成果の発表（学芸会にて）～スポーツ・学習の秋～

校長 山田裕子

日ごとに紅葉が素晴らしくなっていくことに加え、美しい丘の風景も農家の方々によって姿を変えていく姿に感動する今日この頃です。

学校では、スポーツと学習の秋を迎えています。

運動によって体を動かすことで、体がすっきりするばかりではなく、心の方も整えられ、「さあ、やろう！」という意欲につながると言われています。体育の授業はもちろんのこと、ハミングボードの毎日の自立活動や休み時間の遊びで、カー杯体を動かしている子どもたちを見ていると、それがすぐさま、学びの意欲につながっていると感じられます。そんな様子を、先日、12日の参観日に、保護者の多数のご参加をいただき、見ていただくことができたのではないかと思います。

また、参観日に、これまで実現できていなかった3・4年学級での給食の試食会にも、多数のご参加をいただきまして、ありがとうございました。学校の給食で指導している事柄らについて、保護者の方々とは共有し、進めていくことの大切さを感じております。給食の食材が、いろいろな人々の手を経て口にすることができることや、給食の準備や後片付けも、大切な教育活動の一環として、ご覧になっていただけたのではないかと思います。

秋のこの季節は、研究大会が目白押しで、私たちもいろいろな研究大会に参加し、学び、それを自校の子どもたちの指導に活かしているところです。先日は、本校の佐藤教諭が、1・2年学級で算数の研究授業を瀬戸教諭と共に行い、校内ばかりでなく美馬牛中学校から6名の教師の参加をいただき実施することができました。校内研究授業は、6月には大田教諭、9月には清水教諭が行っております。小学校での指導の様子を見ていただき、中学校での学びにつなげることができるよう努めているところです。また、来年の9月19日には、本校を会場に、「第73回全道へき地複式教育研究大会上川大会」の実施が予定されており、その足がためも少しずつ行っているところです。

また、先日の参観日の全体懇談でも少しふれましたが、子どもたちへの言葉かけの大切さについても理解を深めております。ぜひ、ご家庭におきましても、子どもたちを**勇気づける言葉かけ**をお願いいたします。（以下は、「日本ペップトーク普及協会 認定講演講師 荒谷卓朗氏の資料より」）

**ペップトークとは？** →発祥：アメリカ  
 スポーツの試合前、監督やコーチが選手にかける「短く」「わかりやすく」「肯定的な」「魂を揺さぶる」勇気づけのショートスピーチです。現在は、学校教育や企業研修でも導入され、コミュニケーション力の向上、メンタルヘルス改善事例が増えています。

**4 Step**

- ① **受容** 緊張や不安など相手の心の状態を受け入れる言葉で、信頼を得ることができます。
- ② **承認** 「あるもの」に目をむけ、見方を変える
- ③ **行動** してほしい変換 とらえかた変換
- ④ **激励** 熱い言葉、温かい言葉、優しい言葉で勇気づけ、本番に送り出します。 背中の一押し、事実の受け入れ

「～しよう」と肯定形で伝え、前向きな行動を促します。

本当は応援したいのに、相手のやる気をなくす言葉を使っていますか？

ペップトーク	ブツペトーク
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ポジティブ語で</li> <li>● 相手の状況を受け止め</li> <li>● ゴールに向かった</li> <li>● 短くてわかりやすく</li> <li>● 人をその気にさせる</li> <li>● 言葉かけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ネガティブ語で</li> <li>● 相手のためといいつながら</li> <li>● ゴールは無視して</li> <li>● 延々と</li> <li>● 人をやる気をなくす</li> <li>● 説教・命令</li> </ul>

**結果** よくやったね！ 何をやってもダメだな

**行動** がんばってるね！ モタモタするな！

**存在** 君ならできるよ 夢・希望・想い 存在そのもの お前にはムリ！

日頃の学習の成果を発表する場としての学芸会が、近づいてまいりました。いつにも増して、朝の合唱の歌声や音楽の時間をはじめとする器楽演奏（それは、時には、休み時間も）が、校舎内に鳴り響いています。また、23日からは、特別時間割も組まれる等、練習が佳境を迎えております。保護者の方はもちろん、地域の方々におかれましても、どうぞ、学校に足をお運びいただき、子どもたちが生き生きと活動している様子をご覧いただくと幸いです。どうぞ、よろしくお願いたします。

# 「学び」の成果を発揮しています！

## ○短歌フェスティバル、標語コンテストで入賞！

国語科での学びを生かし、各種コンテスト等で、本校児童が入賞を果たしております。10日(火)の朝会で、表彰を行い、全校児童へ紹介しました。



### 「斎藤茂吉記念 第30回中川町短歌フェスティバル」

佳作 年： さん 「春の日に さくらの海に とびこんで さくらまみれて 心がおどる」

### 「美瑛町青年会議 交通安全事業 自転車標語コンテスト」

優秀賞 年 さん 「自転車の 定期点けん 大事だよ」

会長賞 年 さん 「へるめっと かぶってスピード 気をつけて じてんしゃにのろう！」

## ○10月11日(火)「後期児童総会」



後期の児童会役員が中心となって行った「後期児童総会」。児童会、各委員会の代表から後期の活動目標、計画が発表されました。その後、全校の児童でたくさんの質問や意見を述べるなど、よりよい学校づくりのために、自主的に、活発な交流がなされました。本校の育成する資質・能力の1つである「自分の思いや考えを広く伝える力」が身に付いてきているのが感じられました。

## ○10月11日(火)・18日(水)「校舎外清掃」～小中双方で実施(小中一貫教育)～

校舎及びその周辺の清掃活動を春と秋に行っています。秋の校舎外清掃では、本校の特色ある教育実践である「縦割り班(学年の枠を超えたグループ編制)」で、2日間実施しました。どの子も、環境美化のため、一生懸命に枝やゴミなどを拾っていました。このようなボランティア活動は、中学校でも行っております。小中一貫教育の活動として、美馬牛の子どもたちは、普段お世話になっている地域に感謝の気持ちを込めて活動しています。



## 今年もご寄贈いただきました！～ハロウィーン用のカボチャ～

10月10日(火)に現在美馬牛地区で農業を営んでいる新田陽大様から、その後菅野様、内藤様からも、ハロウィーン用のカボチャをいただきました。新田様自身が作ってくださった、ハロウィーンカボチャの見本と共に子どもたちが思い思いの顔を描いたものも、現在本校玄関前に展示しております。近くにお立ち寄りの際は、是非ご覧ください。



## <11月の主な行事>



3日(金)	文化の日	21日(火)	町へき複交流・体験学習(低学年)
6日(月)	朝会		保護者面談(~24日)
7日(火)	クラブ	22日(水)	町へき複交流・体験学習(中学年)
9日(木)	学芸会総練習	23日(木)	勤労感謝の日
11日(土)	第67回学芸会 作品展	24日(金)	町へき複交流・体験学習(高学年)
13日(月)	振替休業日	27日(木)	4年ふるさと学習(美瑛小)
14日(火)	学芸会后片付け	28日(火)	美瑛町児童生徒作品展
15日(水)	教育相談(~22日)		於 丘のまち交流館 ビ・エール (~12月10日)

※28日(土)8:00~ PTA 秋の環境整備が行われます。多数の方々のご参加をお願いします。

※北海道教育委員会から、インターネットトラブルに関する情報を集めた「STOP SNS Trouble ポータルサイト」開設のお知らせが届きましたので、この場をお借りしてご紹介させていただきます。

(<https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/165453.html>)

